

令和元年産米（新米）への切り替り時期及び品種等について（お知らせ）

日頃、当会取扱い物資につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

標記につきまして、11月初旬～12月中旬の納品分より、徐々に令和元年産米へ切り替わって参りますのでお知らせいたします。

米の品種等につきましては、引き続き北海道産の「ななつぼし」で供給させていただきます。

また、市町村様等から指定された「地元産の米」もしくは「より地元に近い米」または「YES! clean米」等については必要量を確保するよう要請しておりますが、来秋（令和2年産米）までの1年間分につきましては、ホクレンで玄米集荷の集計等が確定していないことから現段階では不明となっております。詳しい産地の内訳等につきましては、翌年1月中旬頃に年間分の米の産地（農協）等が確定することをご了承いただけますよう、よろしくごお願い申し上げます。

参考…令和元年産の北海道における主要銘柄の作付け比率（ホクレン調べの出荷契約面積）

①ななつぼし	51%	②ゆめぴりか	23%	③きらら397	10%
④ふっくりんこ	6%	⑤おぼろづき	3%	⑥きたくりん	2%
⑦ほしのゆめ	1%	⑧その他	4%		

（物資課）